

# 腐蛆病にご注意ください！

6月13日に、北杜市明野町で飼育されていた蜂群で腐蛆病の発生が確認されました。蜂群の調子が悪いと当所に問い合わせがあり検査したところ、ヨーロッパ腐蛆病と診断されました。本病の発生は県内で初めてとなります。



## ◇腐蛆病とは◇

細菌によりみつばちの幼虫(蛆)が腐る病気で、家畜伝染病予防法に指定される法定伝染病で、次の2種類があります。

### ・ アメリカ腐蛆病

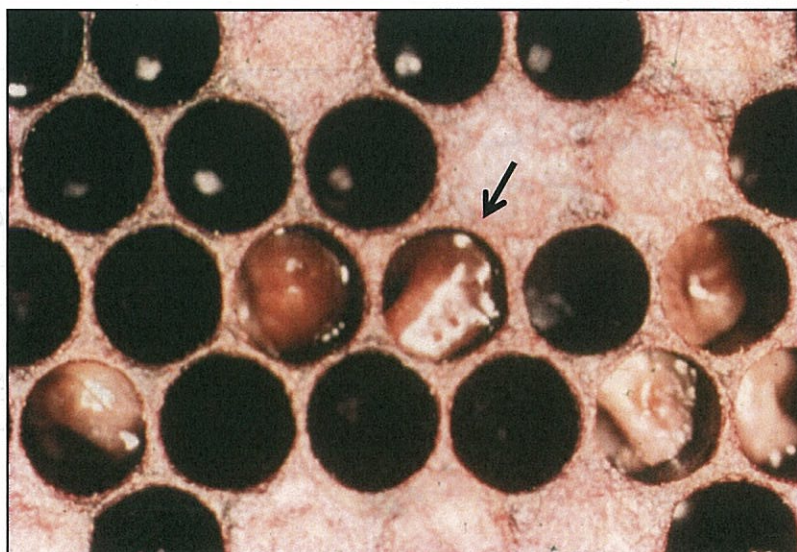
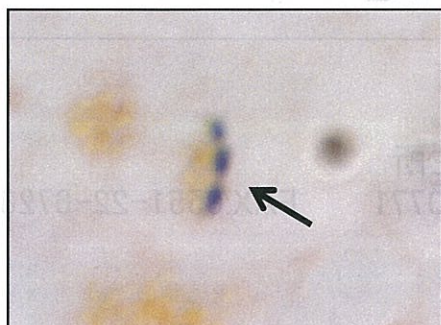
蓋の有る蛆(有蓋蜂児)が死亡。蓋は陥没、蛆は褐・黒色へと変化、独特の臭いを発し、糸を引く。

### ・ ヨーロッパ腐蛆病

蓋のない蛆(無蓋蜂児)が死亡。蛆は水っぽく、透明・汚白色・灰褐色へと変化、酸臭を発し、糸は引かない。

ヨーロッパ腐蛆病に  
感染した無蓋蜂児→

ヨーロッパ腐蛆病菌↓





## ◇腐蛆病予防に有効な手段◇

### ・ 巣箱や器具に対して

①火炎消毒:トーチランプなどのバーナーで焼く

②消毒薬による消毒:グルタルアルデヒド、次亜塩素酸ナトリウム等

**注意** 消毒薬は蜜蝋などの汚れをおとしてから使用してください

### ・ みつばちに対して

③予防薬:ミロサマイシンの投与

**注意** ミロサマイシン投与後は14日間休薬してから採蜜をしてください

## ◇平成25年度腐蛆病発生状況◇

発生日	発生場所	発生戸数	発生群数	種類
9/5	北杜市明野町	1戸	2群	アメリカ腐蛆病
10/4	北杜市明野町	1戸	1群	アメリカ腐蛆病
	合計	2戸	3群	

衛生管理に注意して病気の発生を防ぐとともに、  
日常の観察をこまめに行って病気の早期発見に  
努めましょう！

分からないことがありましたら、家畜保健衛生所  
までお気軽にご相談ください！



西部家畜保健衛生所

TEL:0551-22-0771

FAX:0551-22-6728